

第16回 ウェブデザイン技能競技会

競技概要

令和3年 4月26日公開

競技にあたっての注意事項

競技者は、留意事項・注意事項に留意して作業を行うこと。

若年者部門は競技時間 90分、一般部門は競技時間 120分とし、
制限時間内で競技を行うこと。

競技に利用する素材等は、競技委員会より配布する。

競技実施にむけての留意事項

競技は、PC を利用して実施される。課題で利用する素材は、競技実施の際に配布される。課題は適切なフォルダ(ディレクトリ)に保存を行うこと。

作成するデータやページのファイルは全角文字は使用せず、半角英数字のみとしてスペースなどを入れずに作成すること。またファイルのデータ形式、拡張子等にも留意すること。保存先は課題で指示されたフォルダを作成し、保存すること。課題で規定された以外のデータは一切、採点の対象とならない。

競技用PCから、インターネットへアクセスすることはできない。また、事前に作成した独自の素材等を利用することはできない。事前に用意したデータを利用した場合は不正行為とみなし、その場で退場とし採点は行わない。

ハイパテキストマーク付け言語(HTML)について

JIS X 4156:2000(ISO/IEC15445:2000)及び W3C(ワールドワイドウェブコンソーシアム)HTML4.01 以降を対象とし、拡張可能なハイパテキストマーク付け言語(XHTML)は W3C XHTML 1.0 以降を対象とする。HTML5については HTML Review Draft — Published 29 January 2020 を推奨する。

段階スタイルシート(CSS)について

JIS X4168:2004 及び W3C CSS 2.1 以降を対象とする。CSS3 の各モジュールは 2021 年4月1日の時点で W3C において勧告されているものを推奨する。

<http://www.w3.org/Style/CSS/>

課題文の中でHTMLファイルとある場合はHTML/XHTMLどちらを選んでもよいが、素材に予め文書型宣言が記述してある場合は、それに従ってマークアップすること。

また、作成するHTMLファイルの文字コードはUTF-8にすること。

使用するソフトウェア・機材

<競技用PC>

競技に利用するPCは Windows 8 以降がインストールされていること(一般部門は Windows10 を推奨)。

利用する PC には、キーボードおよびマウスが備えられていること。

<アプリケーション>

競技用PCには、以下のウェブコンテンツ作成用ソフトウェアがインストールされている。

- 画像処理ソフトウェア
 - Adobe Photoshop (一般部門のみ)
 - Adobe Illustrator (一般部門のみ)
 - Adobe XD(一般部門のみ)
- ウェブエディタおよびウェブコンテンツ作成ソフトウェア
 - Adobe Dreamweaver
 - Adobe Animate (一般部門のみ)
- テキストエディタなどのソフトウェア
 - サクラエディタ
 - TeraPad
 - Sublime Text 3
 - Visual Studio Code
- オフラインドキュメント(一般部門のみ)
 - Zeal(HTML、CSS、PHP、JavaScript、SVG、jQuery)

他にWindows標準のアクセサリ、ワードパッド、メモ帳等が利用可能である。特に監督者からの指示・説明がない場合、競技 PC にインストールされた、上記ソフトウェアを利用することができる。なお、監督者は以上のソフトウェア使用法に関わる質問に対する回答、操作補助は行わない。

また、Adobe製ソフトウェアについては、競技会場により、CS、CS2、CS3、CS4、CS5、CS6、CC (マイナーバージョンは記載しない)の場合がある。ソフトウェア等は新規のバージョンが競技までにリリースされた場合、利用してもかまわない。

<ブラウザ>

本競技では以下を指定ブラウザとして使用することが出来る。

- Google Chrome最新安定版

一般部門のみ

<サーバソフトウェア関連>

○サーバ

Ubuntu の BOX ファイルを配布するので、それを使用すること。

また、この Ubuntu は Apache2、MariaDB、phpMyAdmin もインストールされている。

→ 上記BOXファイルを利用するために Vagrant および VirtualBox がインストール済みであること。